

賞勳局告示第二二號(一) 外勳第一六二 (西曆)

大正十四年二月十日

大正十四年二月十日

内閣書記官

賞勳局

大正十四年二月十日

内閣總理大臣 外

賞勳局總裁



伊國陸軍旅團少將勲三等伯爵エージエニオ、バ  
ルバリツケ外二名敍勲、儀調査スルニ右者肩書  
ノ職ニ在リテ大正十年二月ヨリ現今ニ至ル迄外國武官  
ニ關スル一切ノ事務ヲ掌理シ其間本邦ヨリ頻次派  
遣セル軍事研究員又ハ軍事視察團ニ對シ斡旋  
盡力シ就中騎兵科將校、騎兵乘馬學校入  
校中又砲兵科將校、陸軍科學研究所入所中

賞勳局

十一

ハ常ニ有益ナル研究資料ヲ蒐集ニ助力シ或ハ我  
多數ノ視察將校ノ視察ニ際シテハ旅行宿舍上  
多大ノ便宜ヲ圖リタルノミナラス之ヲ嚮導シ特ニ說  
明ノ勞ヲ執リタル等我軍事上ニ效セル功績顯  
著ナリトス依テ此際外務大臣上奏各頭書ノ  
通敍勲被仰出可然哉此段允裁ヲ仰ク

伊國陸軍省官房附

勳二等瑞寶章 伊國陸軍旅團少將勳二等旭伯爵子ジエニオ、バルバリツチ

前伊國陸軍省官房附現伊國「ビエモンテ」騎兵聯隊附

勳五等瑞寶章 伊國陸軍騎兵大尉 イザツコ、ルザツチ

伊國陸軍省官房附

勳五等瑞寶章 伊國陸軍砲兵大尉 エドアルド、ロツシー

右伊國陸軍旅團少將勳三等伯爵「ユーージェニオ、バルバリツチ」外  
二名儀各肩書ノ職ニ在リテ大正十年二月ヨリ現今ニ至ル迄外國武官  
ニ關スル一切ノ事務ヲ掌理シ其間本邦ヨリ頻次派遣セル軍事研究員

ノ隊附、入學又ハ我軍事視察團ノ軍隊、官衙、學校、工場等ノ見學  
視察ニ際シ直接諸般交渉ノ衝ニ膺リ常ニ多大ノ好意ヲ以テ之ヲ迎ヘ  
克ク我ノ要請ヲ容レ斡旋盡力至ラサルナク就中騎兵科將校ノ騎兵乘  
馬學校入校中又砲兵科將校ノ陸軍科學研究所入所中ハ常ニ重要有益  
ナル研究資料ノ蒐集ニ助力シ又同國ニ軍事視察トシテ大正十年五月  
派遣ノ陸軍歩兵科將校一行ヲ始トシ同年十一月派遣ノ陸軍少將赤井  
春海一行、同十一年九月派遣ノ陸軍少將林仙之一行、同十二年五月  
派遣ノ陸軍砲兵科將校一行、本年四月和田中將一行等ノ視察ニ際シ  
テハ旅行宿舍上多大ノ便宜ヲ圖リタルノミナラス自ラ嚮導案内ノ任ニ  
膺リ特ニ説明ノ勞ヲ執リタル等終始我爲ニ懇切丁寧ヲ極メ以テ右遣  
外武官ノ任務達成ヲ裨輔シタルコト不尠其我軍事上ニ效セル功績顯

裏面白紙

著ニ有之候趣ヲ以テ敍勳ノ儀陸軍大臣宇垣一成及在伊特命全權大使  
落合謙太郎ヨリ申立有之候間此際右功勞ヲ御表彰被遊各頭書ノ通敍  
勳被仰出候様仕度此段謹テ奏ス

大正十三年八月二十七日

外務大臣男爵 幣原喜重



外務省

74

賞勳局

内閣 外務省 第四号



大正十三年八月廿九日

75

入普通第二五七號

大正十三年八月二十七日

外務大臣男爵 幣原喜重郎



内閣總理大臣子爵 加藤高明殿

伊國陸軍旅團少將「バルバリツチ」

外二名叙勳ノ件

伊國陸軍旅團少將勳三等伯爵「ユージエニオ、バルバリツチ」外二名叙勳ノ儀別紙ノ通上奏致候間可然御取計相成度此段申進候也

外務省

裏面白紙

1. Eugenio Barbierich.
2. Isacco Luzzatti.
3. Edoardo Rossi,

外務省

裏面白紙